

2/20 (土) 広浦小学校 2/21 (日) 石崎小学校 閉校記念式典

今年3月末をもって閉校する広浦小学校、石崎小学校において、閉校記念式典が開催されました。両校とも校旗を町に返却し、各校の歴史を振り返るなど、慣れ親しんだ学び舎への別れを惜しましました。また、長岡第二小学校においては、昨年11月に閉校記念として「さよなら長二の日」を実施したほか、修了式に合わせて閉校記念式典を行います。

広浦小学校



長岡第二小学校



石崎小学校



2/23 (火) 茨城町で農業を始めよう！
新規就農希望者、研修開始

茨城町農業公社では、町外から新規就農希望者を受け入れ、研修を通して新たに町内で農業を始めてもらう事業を行い、町内農業の発展を図っています。

この度、初めての新規就農希望者が町内に定住し、農業研修が始まるにあたり、新規農業研修生に貸与する農業用トラックやトラクターなどの貸与式が行われ、農業公社理事長の小林町長から、研修生の村田さん夫妻にトラックの鍵が手渡されました。

村田さん夫妻は3年間、香川県の農業法人に勤務していましたが、2月から茨城町に定住し、J A水戸ねぎ生産部会による指導のもとで、ネギ栽培等を学び、新たな農業経営者を目指します。

村田さんは、「一生懸命農業に従事し一人前となって、町外からの就農者の手本になるよう努力します。」と決意を表明しました。



2/23 (火) 潤沼の畔でホット一息しませんか



ラムサール条約湿地登録を機に多くの観光客が訪れるようになった潤沼。「潤沼の畔で一息つきながら、潤沼の四季折々の美しさを堪能して欲しい。」と、青山和行さん（長岡）から、木製ベンチが広浦公園と親沢公園に寄贈されました。

寄贈されたベンチは、広浦公園に7基、親沢公園に3基設置され、来園者の憩いの場となっています。

2/1 (月) 災害時支援協定 新たに3団体と締結

茨城町は茨城放送、茨城ガスセンター協業組合、常陸森紙業茨城事務所とそれぞれ災害時支援協定を締結しました。

東日本大震災のような大きな災害が発生した際には、茨城放送には町からの災害情報の発信を、茨城ガスセンター協業組合には避難所等の燃料確保を、常陸森紙業茨城事務所には避難所等で使用する段ボール等の提供をそれぞれ依頼できるようにしました。

(写真は茨城町長と茨城放送阿部重典総務局長)



2/5 (金) 潤沼、いばらきイメージアップ大賞2015奨励賞受賞



茨城県では、「元気ないばらきづくり」を推進するため、「いばらきイメージアップ大賞」を実施しています。この度、ラムサール条約湿地に登録された潤沼が奨励賞に選ばれ、市町間の垣根を越えて潤沼を盛りあげている銚田市・茨城町・大洗町の代表者が受賞式に出席しました。

受賞に至ったポイントとして、「ラムサール条約の基本理念であるワイズユース（賢明な利用）の考えを取り入れ、豊かな自然を大切に守っていくためのこれからの活動に期待を込めた。」と評価されました。

なお、大賞には水戸芸術館が、ウラ大賞として県非公認キャラクター「ねば〜る君」がそれぞれ受賞しました。

2/10 (水) 廣瀬誠氏、潤沼の今昔を語る

茨城町観光協会では、潤沼のラムサール条約湿地登録を記念して茨城県環境アドバイザーの廣瀬誠さんを招き勉強会を開催しました。

勉強会には、茨城町観光ボランティアガイドなど、合計23名が参加。廣瀬さんは潤沼の湖面をバックに、かつての潤沼でニシンが大量に獲れたことや、それを追ってオートセイが現れた話など、昔と今の様子を説明するとともに、「この自然あふれる豊かな恵みをいつまでも守り続けたい、皆さんで守っていきましょう！」と参加者に呼びかけました。

茨城町観光協会では、今後も観光スポットでもある潤沼の美しい風景を紹介しながら、勉強会を開催していくとしています。

